

- **園外保育、特別指導等の実施**（感染症などの状況で変更・中止あり）
- ① **体操教室** 年長から1歳児までが年10回実施・・・体を動かす楽しさを知る
 - ② **英語教室** 年長が年14回、年中が年10回、年少が年8回実施
・・・英語に親しみ、よい発音を聞く耳を育てる
 - ③ **書道教室** 年長が年9回実施・・・・・・・・文字への関心、集中力の育成
 - ④ **音楽教室** 年長が年9回、年中が年10回実施・・・音楽への関心、リズム感の育成
 - ⑤ **収穫体験** サツマイモの収穫、いちご狩り、ジャガイモの収穫、ブルーベリー狩り、ミカン狩り、大根掘り など
 - ⑥ **表現・音楽体験** みかぼみらい館大ホールでのお遊戯会、人形劇の鑑賞
 - ⑦ **季節の行事体験** 納涼祭、もちつき、クリスマス会、節分集会、卒園旅行
 - ⑧ **安全教育** 避難訓練（毎月1回実施、洪水・火災・地震・不審者）、交通安全教室
 - ⑨ **健康教育** むし歯予防デー、運動会、身体計測、内科検診、歯科検診
 - ⑩ **自然体験** ぐんまの森、園外保育（庚申山など）、近隣の散歩
 - ⑪ **保護者の参加** 保育参観（年2回）、プラチナデー（祖父母）、親子旅行、給食試食会
運動会、納涼祭 など

□ **家庭が中心となって行ってほしいこと**

- ① **読み書き**・・・興味を持った絵本を何度も読み聞かせる、しりとりをする、物や人の名前を繰り返して言うなど、この時期は言葉の引き出しをたくさん持ち、文字への関心を高めましょう。
- ② **食事マナー**・・・スプーンや箸の持ち方、茶碗の持ち方、食べる時の姿勢など、正しい持ち方や使い方を教えてあげてください。
- ③ **着替え**・・・服を自分で脱ぐ・着る・たたむ、靴下をはく、靴の左右を確かめるなど、少しずつ自分でできるように促しましょう。

□ **家庭で気をつけたいこと**

- ① **ゲーム、テレビ、スマホ等の長時間利用**
・・・時間や約束事を決めて守らせるなど、無制限の利用はやめましょう。
- ② **夜遅くまで起きている**
・・・朝すっきりと起きられないと、一日の生活がうまくスタートできません。
- ③ **親が叱るべきときに叱る、「ダメなものはダメ」と言える**
・・・わがままに対しては、理由をきちんと説明した上で叱る場面も必要です。

大切なことは、

○家庭と園が連携して、共通の働きかけを行う

○子どものやる気、興味関心を大切にする

○できないことを叱るのではなく、できたら褒めることで成功体験を積み重ねて自信をつけさせ、子どもの自尊心を高める